

様式編

(第 2 章関係)

【様式】第2章（地域住民への支援）関係

様式2-1 市町村 平常時セルフチェック表

様式2-2 厚生センター（保健所） 平常時セルフチェック表

市町村 平常時セルフチェック表

様式 2-1

市町村名

記入年月日 平成 年 月 日

セルフチェック項目		チェック	チェックがつかない場合に取り組みたいこと	
1 市町村防災計画における栄養指導体制の整備	(1) 市町村防災計画「栄養・食生活支援」内容の把握	① 市町村防災計画内容を把握している 平成 年改定 防災計画 担当課名 課 防災計画内容を協議する会議名 年 回開催 会議の構成者		
		② 防災計画における所属課の役割を把握している		
		③ 防災計画に栄養・食生活支援の内容が記載されている		
		④ ③の栄養・食生活支援内容において栄養・食生活支援担当者(市町村栄養士等)の具体的な役割が決められている		
		(役割の内容) * * * *		
	(2) 連携強化体制	① 課内で災害時の役割分担を共有している		
		② 庁内他課の栄養・食生活支援関係者(他課所属栄養士等)と災害時の役割分担を共有している		
		③ 災害時、栄養・食生活支援が必要な人がスムーズに栄養士等担当者へつながる体制があり、関係者(保健師等)と共有している		
	2 備蓄等の確保	(1)市町村備蓄状況の確認	① 市町村防災計画における食料・水供給方法・供給先・輸送方法を確認している	
			② 災害時用食料・水の量・保管場所・種類を確認している	
(2)協定確認		① 食料についての協定内容を把握している		
(3)普及啓発		① 家庭内で食料を備蓄する必要性を住民に普及啓発している(3日分程度)		
3 炊き出し体制	(1) 炊き出しの確認	① 防災計画における炊き出し内容(場所、熱源・調理機器・食器等の確保など)を確認している		
		② 炊き出し用の献立例がある(1週間程度)		
		③ 炊き出しを実施する人のための人材育成・研修をしている		
	(2)連携	① 防災担当課及び公立給食施設(学校、保育所他)等と連携し、炊き出し体制が整備されている		
4 災害時要援護者の把握と支援体制の整備	(1) 要援護者の把握	① 災害時に食事に関する対応が必要となる対象者を把握する方法を関係者(保健師等)と共有している		
		例		
		対象者	利用できる台帳	担当課
		妊産婦	母子手帳交付台帳	母子援護課
		乳児	乳児健診台帳	母子援護課
		高齢者	介護保険関連台帳、各種保健事業対象者名簿等	地域包括支援センター 老人保健援護課
		食物アレルギー	保育園、学校把握台帳	保育園、学校等
	障害者	手帳交付台帳	福祉担当課	
	(2) 要援護者用の食料	① 要援護者に提供できる食料の備蓄内容を把握している		
		② 要援護者用食料を入手できる業者を把握している		
* * *				
(3)普及啓発	① 自ら食料を備蓄する必要性を対象者へ普及啓発している			
(4)支援体制	① 災害時に、栄養や食事の相談が栄養士にできることを対象者へ伝えている			
	② 災害時に対象者へ必要な栄養・食生活支援をスムーズに行えるよう、日頃から関係者(保健師等)と連携を図っている			
5 給食施設への対応	① 災害時の食事提供内容が記載された災害時対応マニュアルがあるか確認している			
	② 備蓄食料の整備について確認している			
6 連携体制	① 関係機関への災害時栄養・食生活支援に関する情報提供を行っている			
	② 防災担当課はじめ、庁内関係課及び地域機関、栄養士会、食生活改善推進委員協議会などの関係機関と災害時栄養・食生活支援体制を検討し、共有している(会議及び研修会にて)			
	③ 防災訓練等に参加する機会を設けている			

厚生センター(保健所) 平常時セルフチェック表

様式2-2

厚生センター(保健所)名

記入年月日: 年 月 日

		セルフチェック項目	チェック	チェックがつかない場合に取り組みたいこと	
1	(1) 所属における協力体制の整備	①災害時の計画の認識	ア 県防災計画内容を把握している 平成 年 改定		
			ア 防災計画 担当課名		
			ア 防災計画内容を協議する会議名 年 回開催		
			ア 会議の構成者		
		イ 防災計画における所属の役割を把握している			
		ウ 防災計画における栄養・食生活支援の内容を理解している			
		②連携体制の強化	ア 所属において、栄養士の役割を発揮している		
			イ 災害時の対応について、所属の他職種(保健師、食品衛生監視員等)の動きを把握している		
	ウ 災害時の対応について、所属の他職種(保健師、食品衛生監視員等)と検討している。				
	エ 災害時の対応について、所属の他職種(保健師、食品衛生監視員等)の役割が共有されている。				
	(2) 市町村・関係団体との連携体制の強化	①市町村	ア 管内市町村ごとに、市町村防災計画における栄養・食生活の内容を把握している		
			市町村名 備蓄関係・炊き出し・食生活支援・その他()		
			市町村名 備蓄関係・炊き出し・食生活支援・その他()		
			市町村名 備蓄関係・炊き出し・食生活支援・その他()		
			市町村名 備蓄関係・炊き出し・食生活支援・その他()		
			市町村名 備蓄関係・炊き出し・食生活支援・その他()		
		イ アの計画について、助言、支援を実施している			
		②関係団体	ア 県栄養士会の災害支援内容を把握している		
イ 栄養・食生活に関わる管内関係団体の災害支援内容を把握している					
団体名 備蓄関係・炊き出し・食生活支援・その他()					
団体名 備蓄関係・炊き出し・食生活支援・その他()					
2	(1)保健所(栄養・食生活)マニュアルの策定	ア 栄養・食生活支援に必要な活動を検討している			
		イ 栄養・食生活支援に必要な活動内容(様式等)を一部まとめている			
		ウ 栄養・食生活支援に必要な活動内容をまとめ、マニュアルを作成している			
		エ 栄養・食生活支援に必要な活動内容をまとめたマニュアルが他職種で共通認識されている			
	(2)食事の支援が必要な人の把握と対応	ア 食事について配慮が必要な人への栄養・食生活の支援方法を検討している			
		イ 食事について配慮が必要な人の把握をしている(保健所で把握すべき人)			
		ウ 主な特殊食品のリストと手配方法を確認している			
3	(1) 保健所職員の資質向上	ア 日頃より、災害時の栄養・食生活に関して自己研鑽を行っている			
	(2) 市町村職員の資質向上	イ 市町村として災害時の栄養・食生活に関する対策の必要性と対応内容等に関する研修等を実施している			
	(3) 管内栄養士の資質向上	ウ 給食施設及び地域活動栄養士に対して、各施設等における役割と、地域での連携等について研修等を実施している。			
	(4) 関係機関及び団体への啓発	エ 災害時に栄養・食生活支援が期待される関係機関、企業、団体に対して情報提供等を実施している			
	(5) 普及啓発	オ 一般住民に対して、災害時の対応について、講習会、ホームページ、ちらし等を通じて啓発を行っている			
4	(1) 体制整備	ア 市町村関係課、関係機関、関係団体等との調整、連携に関する支援			
		支援市町村名 内容			
	(2) マニュアル等の整備	ア 栄養・食生活支援に必要な活動内容等に関する支援			
		支援市町村名 内容			
		イ 栄養・食生活支援に必要な活動内容等をマニュアル化するための支援			
		支援市町村名 内容			
	ウ ボランティア等地区組織との協力体制の整備に関する支援				
	支援市町村名 内容				
	(3) 一般住民等への普及啓発	ア 一般家庭における食料備蓄に関する支援			
		支援市町村名 内容			
イ 食事に配慮が必要な人の食料備蓄に関する支援					
支援市町村名 内容					
5 等に 特定給食施設	(1)巡回指導	ア 特定給食施設指導により、給食施設の突発把握を行う			
	(2)施設体制指導	イ 災害時の施設内体制、対応内容を具体化するよう情報提供等支援を実施する			
	(3)相互支援体制の確立	ウ 施設が外部の施設、企業等と連携を図るよう情報提供等支援を実施する			